



# きっずぷらす通信 1月号

発行：令和5年1月

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。  
冬休みはいかがお過ごしでしょうか？また楽しいお話をお聞かせください(\*^^\*)



## 活動の様子

12月26日はお出かけ活動、27・28日はお楽しみ会を開催させていただきました。  
たくさんのご応募とご参加ありがとうございました！お子様の楽しそうな顔を見ることができ、嬉しく思います。  
来年度も楽しい行事を考えて開催する予定ですので、楽しみにお待ちください(\*^^\*)

お楽しみ会



お出かけ活動



どうして子どもに伝える時は、見て分かる形(文字・イラスト)の方がいいの？

人は実際に目に見えるものに惹きつけられます。

例えば、テレビがついているとなんとなく見てしまうことはありませんか？また道路から見える広告を眺めていることはありませんか？目を惹きつけられるということは、そこから意識をそらしにくいということです！

なので、言葉だけで伝えるよりも目で見て分かる形(文字、イラスト、模倣等)で伝えた方が内容に集中する、もしくは行動に移しやすいことがあります。

さらに、視覚化された情報(伝えた内容)は保持され、お子様が見直した時に何を伝えられたか等の記憶を呼び戻す力を持ちます。そのため、約束を忘れずに守ってほしい時や聞いたことを覚えておくことに苦しさがあるお子様に対しては、言葉だけではなく目で見て分かる形で伝えると、お子様が自分で内容を見直す・行動に移すことに繋がりがやすくなります。

これはお子様だけではなく大人も一緒です。必要なことはメモに残して忘れないようにする。約束がある日にはスケジュール帳に書いておく等、何気ない日常の中で私たちは情報を見て分かる形に残しています。もしもお子様に何かを伝えたい時は、見て分かる形にすることも方法の1つとなってきます。ぜひ機会があれば試してみてください！

